

## 2023 年度

### ニチイキッズ小祿保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～2月29日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年3月21日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	思いっきり遊ぶ、思いっきり学ぶの保育理念に基づいて保育計画を立て、子どもたち個々の発達に応じた対応ができるようにし、言葉のやり取りやお友だち同士の関わりも持ち、保育生活でのリズムもしっかりと作ることができた。
子どもの発達援助	食事面やトイレトレーニングを無理なく進めることができ2歳児は卒園までに全員が布パンツに移行できた。0歳児の活動ではハイハイやつかまり立ちなど安全に活動できるよう環境を整えたり年度後半は歩行も上手になり1・2歳児と一緒に散歩に行くことができた。子ども一人一人の成長に合わせた援助ができた。
保護者に対する支援	送迎時に園での様子を伝えたり家庭での様子を聞いて、できるようになってきたことなど成長の喜びを共有した。また相談などがあった場合には職員間で共有し保護者の考えを聞きながらアドバイス等伝えた。
保育を支える組織的基盤	朝の会でその日の出欠確認や活動内容等を周知し、共有内容を把握した上で保育を進めていった。わからないことや困ったことはその都度同僚や施設長に相談するようにした。研修等は可能な限り参加するようにした。

総評
感染症防止のため今年度も保護者参加の活動が出来ない状況だったが、保護者の理解を得ながら子どもたちの安全を守るために感染拡大防止に努め、活動に制限を作らず伸び伸びと遊ぶことを心がけた。次年度は保護者参加の行事や子育てひろばなど地域参加の活動もできるよう計画を立てたり、職員間で子どもにとっての最善の利益を考えながら、子どもたちに楽しく登園してもらえる園・保護者に安心して預けて貰える園を目指し引き続き努力を続けていく。